

令和4年3月

湯梨浜町議会定例会

令和4年度

後期高齢者医療特別会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和4年度 後期高齢者医療特別会計

歳出予算事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
1. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	2. 徴収費	2
2. 保健事業費		
	1. 後期高齢者健診事業	5
	2. 保健事業	6
3. 後期高齢者医療広域連合納付金		
	1. 後期高齢者医療広域連合納付金	7
4. 諸支出金		
	1. 償還金及び還付加算金	8

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事業	大	0010	一般管理経常経費 (簡略番号：027078)					
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分					

所属		0101014500-0000	健康推進課		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,368	2,346	1,022	1,710	2,483
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,416		1,416	
	一般財源	1,952	2,346	△394	1,710

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 鳥取県内の全ての市町村が加入する鳥取県後期高齢者医療広域連合が保険者となり、医療費の給付や資格の確認を行う。市町村においては、保険証の発行・引渡しや保険料徴収、各種申請の受付・入力を行う。
【事業の必要性】
 後期高齢者医療制度の資格・給付関係の業務を遂行するための窓口業務を行うなど、円滑な制度運営を行うために必要である。

2. 根拠法令
 高齢者の医療の確保に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 後期高齢者医療制度の保険証の発行・引渡し、各種申請（高額療養費、補装具などの療養費）の受付のほか、窓口において制度の説明などを行う。また、所得等により自己負担割合が2割となる制度が10月以降施行されることに伴い、保険証の差替えが必要となることから、保険証の更新を年度内に2回実施する。
【事業の効果】
 本事業を適切に行うことにより、円滑な制度運営を行うことができる。
【令和3年度評価】
 鳥取県後期高齢者医療広域連合と連携し、円滑に窓口業務を遂行することができた。

6. 財源の説明
【諸収入】 1,416千円
【一般財源】 1,952千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	73	73	25 寄附金		
11 役務費	2,701	2,701	26 公課費		
12 委託料	594	594	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,368	3,368

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	04030101003	雑入	1,416	

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		8	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

01款 01項 01目 001000000事業 一般管理経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保健事業費	項	01	後期高齢者健診事業	目	01	後期高齢者健診事業
事業	大	0001	後期高齢者健診事業	(簡略番号：027507)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101014500-0000		健康推進課		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,524	3,243	1,281	4,459	4,239
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	4,315	3,155	1,160	4,371
	一般財源	209	88	121	88

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 鳥取県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施するほか、医療費についての周知を行う。
【事業の必要性】
 後期高齢者医療被保険者に対する健康診査は各広域連合の努力義務とされている。そのため、被保険者の病気を早期発見し、症状が悪化する前に治療につなげることを目的として健康診査を行う必要がある。

2. 根拠法令
 高齢者の医療の確保に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 町の公共施設での集団健診及び個人が医療機関で受診できる個別健診を実施する。受診の案内は、受診券と一緒に対象者全員に送付する。
【事業の効果】
 健康診査を受けてもらうことで、病気又は病気につながる異常を早期発見し、病気が悪化する前に適正な治療につなげることができる。
【令和3年度評価】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響による受診控えを懸念したが、健診受診率は前年度並みの結果となった。引き続き、受診率向上のため、根気強く周知、啓発していくことが必要である。

6. 財源の説明
【諸 取 入】 4,315千円 (後期高齢者健診委託料)
【一般財源】 209千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	96	96	25 寄附金		
11 役務費	223	223	26 公課費		
12 委託料	4,205	4,205	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,524	4,524

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	04030101001	後期高齢者健診委託料	4,315	3,155

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		8	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 000100000事業 後期高齢者健診事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 保健事業費	項	02 保健事業	目	01 保健衛生普及事業
事業	大 0001 後期高齢者保健事業 (簡略番号：037040)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014500-0000	健康推進課				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	201	278	△77	186	292
	県支出金					
	地方債					
	その他	105	105		105	
	一般財源	96	173	△77	81	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 鳥取県後期高齢者医療広域連合から委託を受けて、医療と介護保険の連携によるフレイル予防を目的とした高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業及び特別調整交付金対象事業の一つである口腔機能向上に係る健康教育事業を行う。
【事業の必要性】
 後期高齢者の口腔機能の重要性、歯科健診の必要性を普及啓発し、口腔機能の治療や身体の健康保持につなげていく必要がある。

2. 根拠法令
 高齢者の医療の確保に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 東郷・泊・羽合の各地区から1箇所ずつを対象(計3箇所)とし、後期高齢者に口腔機能に関する講演などを通して普及啓発を行うとともに、歯科健診や誤嚥予防体操等を実施する。
【事業の効果】
 後期高齢者に口腔機能の重要性、歯科健診の必要性を感じてもらい、その後の歯科健診を受診しやすくするとともに、個別相談や個別指導への対応につなげることができる。
【令和3年度評価】
 町内3箇所を対象として講演などを実施し、後期高齢者に口腔機能の重要性、歯科健診の必要性を理解いただき好評だった。

6. 財源の説明
【諸収入】 鳥取県後期高齢者医療広域連合補助金 105千円
【一般財源】 96千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	90	90	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	111	111	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	201	201
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	04030101002	鳥取県後期高齢者医療広域連合	105	105

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		9	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 02項 01目 000100000事業 後期高齢者保健事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04 諸支出金	項	01 償還金及び還付加算金	目	01 保険料還付金
事業	大 0001 保険料還付金 (簡略番号：027172)				
	中				
	小				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属		0101014500-0000	健康推進課		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	249	281	△32	281	975
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	249	281	△32	281
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 過年度分の保険料の還付を行う。
【事業の必要性】
 死亡等で保険料減額により、過納となった保険料を還付する必要がある。
 (年金からの特別徴収の場合、相続人に還付するのか、日本年金機構に還付するのか決定するのに時間を要する)

2. 根拠法令
 高齢者の医療の確保に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 死亡等による保険料減額により、過納となった保険料を還付する。
【事業の効果】
 後期高齢者医療保険料の適正な還付を行うことができる。
【令和3年度評価】
 制度に沿った還付対応を適切に行うことができた。

6. 財源の説明
【諸収入】 後期高齢者医療保険料還付金 249千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	249	249
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	249	249

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	04020101001	後期高齢者医療保険料還付金	249	281

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		9	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

04款 01項 01目 000100000事業 保険料還付金